

◆NEW

8月30日、ドイツで、著作権侵害を研究している「GVU」などの団体が市場調査会社の「GfK」に依頼して行った調査の結果が発表された。それによると、ドイツでは昨年1年間で電子書籍が2300万冊がダウンロードされたが、このうち、なんと約60%が違法であったという。ただし、この調査結果に驚いた「The Digital Reader」のネイト・ホフェルダー氏はすぐに「推定の根拠が間違っている」と反論した。

「GfK」のレポートは、ドイツの消費者1万名に聞いた結果を、人口8100万人のドイツ人全体に当てはめるという方法を取っている。それで、違法ダウンロードが2300万冊と推定しているので、確かに根拠が薄い。したがって、このレポートはドイツの出版界が違法ダウンロード、海賊版に関して必要以上に脅威に感じている、という政治的意図が感じられる。

とはいえ、ドイツでもこの問題は深刻であり、電子書籍が将来的に普及してビジネスなるかどうか、大きな影響を与えるものと思われる。ちなみに、欧州でも電子書籍の違法サイトはかなりの数がある。